

タイム・リコレクション 企画設定資料		作成日	2007.08.24
世界観	Ver.0.81	更新者	竹田 有恒

この資料は、タイムリコレクションの世界観設定をまとめたものです。

## テーマ「過去に犯した罪を知ること 希望のある未来を切り開くことができる」

### 世界観

人々の記憶が所々無くなっていることでおかしくなっている世界。  
記憶を操る人々が存在しています。

### 蘇憶について

記憶を消したり、蘇らせたりする能力のこと。  
消すという行為は、実際には記憶が蘇らないよう封印することです。  
蘇らせるという行為は、封印された記憶を解き放ち、自然に思い出させるように促すことです。  
物と人ではもたらす効果が違います。  
人の場合は、その人が封印されて追い出せない記憶を思い出す  
きっかけを与えることができます。  
物の場合は、二つのことが可能です。  
一つは、壊れたものを直すこと。もう一つは、物に宿っている記憶を引き出すこと。  
物に関しては、時間制限があり、一定時間を過ぎると消えてしまいます。  
能力の許容範囲は使い手の能力の高さ次第で変わります。  
詳しくは別ファイル「蘇憶設定資料」を参照してください。

### 蘇憶使いについて

記憶を操ることができる(蘇憶が使える)人々のことです。  
人間の中から生まれた存在で、力の有無以外は人間と同じです。

## 蘇憶の紋章について

蘇憶能力を使える場所に見える紋章です。

紋章の付近で能力を使うと、変化が起きます。

蘇憶使いが蘇憶の力を使うと、首にこの紋章が浮かび上がります。

## 蘇憶石(記憶が封印されているもの)

世界から失われた記憶が集まり形となったもので、

人々の記憶が封印されています。

この石に蘇憶を使うと、人々の記憶を解放することができます。

フルクは石に自分の力を加え、人々の記憶を奪い世界を混乱させています。

石は人間にも見えているが、必ずしも石の形で見えるわけではありません。

石が町にある場合は、それについての噂が町に流れています。

## この世界の人々の価値観

この世界の人々の価値観は以下の通りです。

- お互いを認めている人たち(人間側)
  - 喜び...人間と蘇憶使いが一緒に暮らすとき
  - 悲しみ...人間と蘇憶使いが争いあうとき
  - 怒り...人間と蘇憶使いが互いに殺しあうとき
- 蘇憶を認めない人たち(人間側)
  - 喜 び...蘇憶使いがいなくなるとき
  - 悲しみ...蘇憶使いによって人間側に被害が出るとき
  - 怒 り...記憶をいじられる(取られる)とき
- 人間を認めない人たち(蘇憶使い側)
  - 喜 び...人間による支配が解かれたとき
  - 悲しみ...人間が蘇憶使いに被害が出たとき
  - 怒 り...人間側の事情を押し付けられたとき

以上